

# 戦争を起こさせない ことはできるの？

## ～外国からの脅威がある と言われるが～



- 東京新聞論説兼編集委員
  - 獨協大学 国際教養学部言語文化学科 非常勤講師
  - 法政大学兼任講師
- 1955年生まれ。下野新聞社を経て、91年中日新聞社入社、元東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。92

年より防衛庁取材を担当している。

2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞（大賞）を受賞。

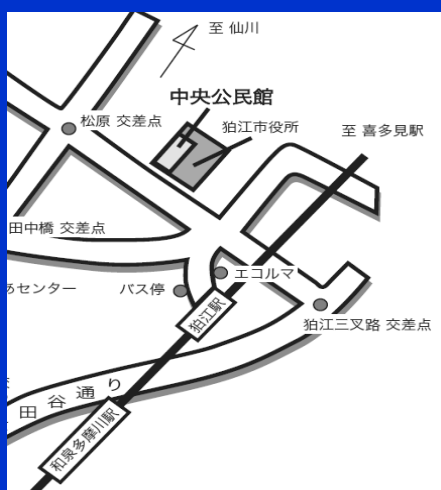
著書に『「北朝鮮の脅威」のカラクリ 変質する日本の安保政策』（岩波ブックレット、18年）、『零戦パイロットからの遺言—原田要が空から見た戦争』（講談社、16年）、『日本は戦争をするのか—集团的自衛権と自衛隊』（岩波新書、14年）、『僕たちの国の自衛隊に21の質問』（講談社、14年）など。

防衛ジャーナリスト

講師：半田 滋さん

ウクライナに対するロシアの武力侵攻、北朝鮮による度重なるミサイル発射、中国の海洋進出など、日本を取り巻く「安全保障環境の激変」がかまびすしく取りざたされ、「防衛力の強化」「敵基地攻撃能力の保持」などと《軍事への傾斜》が音を立てるように進んでいきます。「この流れを止めることはできるのでしょうか？日本の安全保障政策を永年見つめてきた半田滋さんから《戦争を起こさせない工夫》をお聞きし、「一緒に考えましょう！」

# 3月26日(日)14時～16時30分 (開場13時30分)



会場：狛江市民センター（中央公民館）

第4会議室（2階）

（小田急線「狛江」駅下車徒歩5分）

参加費：500円（学生・障がいのある方 無料）

主催：平和憲法を広める狛江連絡会・こまえ九条の会

連絡先：03-3488-1437 小俣

ホームページもあります